

# 同意書

契約歯科医院（以下「パートナー」という）は、株式会社ODC（以下「弊社」という）が運営する口腔健診システム（以下「システム」という）を採用している企業、団体、健康保険組合等（以下「依頼主」という）の被雇用者・被保険者、被扶養者（配偶者を含む）等（以下「受診者」という）の ODC 歯科ドック（以下「健診」という）の実施について、以下の項目に同意します。

（目 的）

第 1 条 健診実施に当たり、本業務を、円滑に履行するため必要な措置を講ずる。

（委託内容）

第 2 条 本同意書により実施する健診の委託内容および料金については、別途依頼主ごとに健診実施概要および実施価格を記載した覚書を両者間で取り交わし、合意内容を弊社の運営するシステムに反映するものとする。

2. 本同意書による委託内容に変更及び修正等が生じた場合は、その都度、両者間にて覚書を取り交わすものとする。

（委託業務請求・支払方法）

第 3 条 本同意書に基づいて行う請求・支払方法は、次のとおりとする。

（1）請求方法

パートナーは、弊社に対し、毎月末時点の健診結果報告（データ登録）の完了を以って請求とする。なお、請求書は発行せず、弊社からの支払い通知（メール）にて確認する。

（2）支払方法

パートナーからの健診結果報告に基づき、報告月の翌月末日迄にパートナーの指定する銀行口座宛に支払うものとする。

（報告等）

第 4 条 健診の内容に関して、パートナー及び弊社は以下の各号を遵守する。

- （1）パートナーは、弊社が運営するシステムにより、受診者（および予定者）に対して次の各号の説明を行い、その同意・不同意を確認する。

a. 健診は別途弊社が定める健診項目に従い実施される旨

b. 健診の結果、書類等は健診を実施するパートナーから弊社に報告、提供される旨

- （2）受診者（および予定者）が健診結果を弊社並びに依頼主に報告、提供されることに関しては不同意の場合は、健診申込を不可能とする。
- （3）パートナーは、前号の通知により同意が確認できた受診者に係る健診結果等について、弊社に対して報告、提供を行う。
- （4）健診結果は、システムにて弊社に送付するものとする。

（個人情報保護）

第 5 条 本条でいう個人情報とは、健診の実施に伴ってパートナーが知り得た個人に関する情報であって、当該情報に含まれる氏名、生年月日その他の記述等によって特定の個人を識別できるもの（他の情報と容易に照合することができ、それによって特定の個人を識別できるものを含む。）を指す。

2. パートナーは、個人情報について、以下の各号を遵守するものとする。

- （1）個人情報を、第三者に開示しない。ただし、当該第三者には弊社と共同して健診を行う依頼主は含まれないものとする。
  - （2）個人情報を、本業務の目的以外に利用・加工しない。
  - （3）個人情報を、本業務の目的以外で複製及び複製してはならず、当該目的の範囲であっても複製及び複製を最小限にとどめるものとする。
  - （4）個人情報を厳重に管理し、担当者のみが取り扱うものとし、部外・社外には携帯・公開・漏洩しない。
  - （5）個人情報に関するリスク（個人情報への不正アクセス、個人情報の紛失、破壊、改竄、漏洩など）に対して、個人情報の安全管理を図るため、必要かつ適切な措置を講じる。
3. パートナーは、個人情報の安全管理を図るため、パートナーの従業員に対して必要かつ適切な監督を行うとともに、前項におけるパートナーの義務の内容を周知徹底し、これを遵守させなければならない。

4. 個人情報の取扱いに関して、事件・事故又は第三者との間に紛争等が生じたときは、パートナーは直ちに弊社に報告し、弊社の指示に従ってその処理解決にあたるものとする。ただし、パートナーだけで解決し難いときは、弊社はその処理解決に協力する。
5. 弊社並びに依頼主は、必要と認める場合には、パートナーに対し、個人情報の取扱状況に関する項目について、書面により報告させることができるものとする。
6. 本同意書終了後における個人情報の返還・消去・廃棄その他の取扱いについては、パートナーは弊社の指示に従うものとする。

(再委託の禁止)

- 第6条 パートナーは、本業務のうち、弊社から提供のあった個人情報の処理に関するものを弊社の同意なしに第三者に再委託してはならない。
2. 本業務を第三者に再委託する場合は、個人情報保護に関する十分な管理能力を有した再委託先を選定するとともに、当該再委託先との間で本同意書と同等の契約内容を締結し、パートナーが本同意書にて負うのと同等の義務を当該再委託先に課し、その遵守と履行に責任を負うものとする。
  3. パートナーは、適宜、当該再委託先の個人情報の管理を検査し弊社の求めにより、その状況について報告するものとする。

(事故責任)

- 第7条 本同意書に基づき行う健診及び本業務の実施により生じた医療事故、及びその他の事故については、パートナーの責任と費用負担において処理するものとする。但し、受診者の故意・過失によるものは除く。

(契約解除と損害賠償)

- 第8条 弊社は、パートナーが個人情報の漏洩その他の本同意書の一に違反した場合、弊社は文書による通告をもって、この契約の一部または全部を解除することができる。
2. パートナーまたは弊社が以下の各号の一に該当した場合、相手方は何等の通知・催告を要せず直ちにこの契約の一部または全部を解除することができる。
    - 一. 差押え、仮差押え、仮処分または競売の申し立てがあった場合、もしくは公租公課を滞納し督促を受けた場合、または保全差し押さえを受けた場合
    - 一. 手形、小切手が不渡りとなり手形交換所より銀行取引停止処分を受けた場合
    - 一. 民事再生手続開始、会社更生手続開始、特定調停、もしくは破産その他倒産手続開始の申立があった場合
    - 一. 合併、解散、清算、並びに営業の全部またはその一部を第三者に譲渡しようとした場合
  3. パートナーは、前二項の場合または本同意書の履行に関して、パートナーの責に帰すべき事由により弊社並びに依頼主に損害が発生した場合、当該損害の一切を弊社並びに依頼主に賠償するものとする。

(秘密保持)

- 第9条 パートナーは、本業務遂行を通じて知り得た依頼主に関する一切の情報を秘密に保持し、第三者に開示・漏洩してはならないものとする。

(反社会的勢力との関与)

第10条

1. 本同意書を締結するに先立ち、パートナー及び弊社は、反社会的勢力との関わりがないことを、下記の通り確認し誓約するものとする。
  - (1) パートナー及び弊社は、自身が暴力団、暴力団員、暴力団関係企業・団体またはその関係者、その他反社会的勢力（以下「暴力団等反社会的勢力」という）でないこと。
  - (2) パートナー及び弊社の経営陣(業務を執行する社員、取締役、またはこれに準ずるものをいう)に反社会的勢力又はその構成員が含まれていないこと。
  - (3) パートナー及び弊社は、暴力団等反社会的勢力との取引関係を有さず、かつ、今後も反社会的勢力との取引を行わないこと。
  - (4) パートナー及び弊社は、暴力団等反社会的勢力と関係する者との取引を行わないよう万全の注意を払うこと。
2. 以下の場合には、パートナー又は弊社は本同意書が無催告解除できる。
  - (1) パートナー又は弊社が1項のいずれかに反する事実が判明した場合。
  - (2) パートナー又は弊社自ら、あるいは第三者を利用して、相手先に対して、詐術、暴力的行為又は脅迫的言辞を用いるなどした場合。
  - (3) パートナー又は弊社自ら、あるいは第三者を利用して、相手先に対して、名誉や信用を毀損し、又は、業務を妨害する行為をした場合。
3. 前項の解除の際、パートナー又は弊社は違反側に対して損害賠償の責を負わない。

(合意管轄)

第 11 条 パートナー及び弊社は、この契約について紛議が生じた場合には、東京地方裁判所を第一審の専属管轄裁判所とすることに合意する。

(契約期間と更改)

第 12 条 本同意書は、登録日から 1 年間有効とする。但し期間満了 1 ヶ月前までにパートナーまたは弊社のいずれからも異議の申し立てがない場合はさらに 1 年間継続するものとし、以後も同様とする。

(その他の協議事項)

第 13 条 この契約に定めのない事項または各条項の解釈について疑義が生じた時は、パートナー及び弊社が協議して定めるものとする。

東京都港区新橋 2 丁目 1 9 番 2 号 和心システム内  
株式会社 ODC  
代表取締役 飯干 徳勝

